

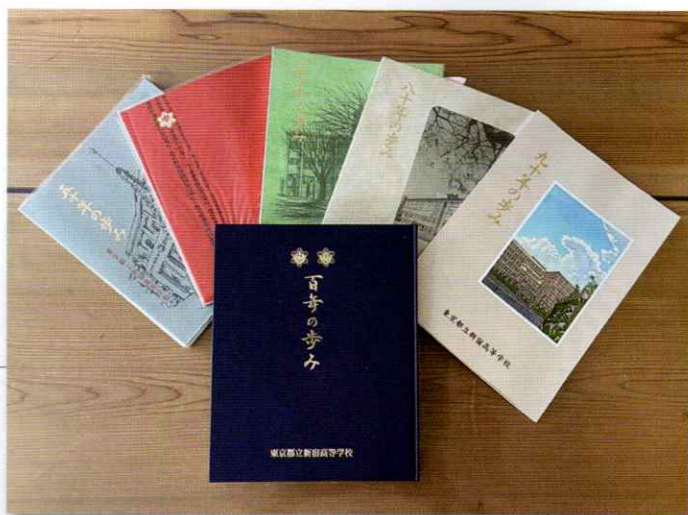
2024 学校案内

東京都立新宿高等学校

Tokyo Metropolitan Shinjuku High School



守るべきものがある 伝えるべきことがある 新宿高校 あらたな百年へ



ごあいさつ

第22代校長 藪田 憲正



本校は、大正10年(1921年)に東京府立第六中学校として誕生、翌年初めての生徒を受け入れ、昨年度開校100周年を迎えました。

創立以来、本校は「全員指導者たれ」という校是のもと、大正、昭和、平成、令和と四つの時代を歩んできました。

この間、古くは関東大震災や第二次世界大戦、新しくは東日本大震災や昨年来の新型コロナウイルスの感染拡大など、その時代、その時代の多くの苦難を乗り越え、日本や世界の指導者たるにふさわしい人材を送り出してきました。

校是である「全員指導者たれ」を実現するために、本校の教育の柱は「自主・自律・人間尊重」としています。リーダーとして周りの人々とともに困難に果敢に立ち向かう努力ができる自主性と、常に自分がリーダーとしてふさわしい知識や行動力があるかを振り返り律することができる自律、そして周りの全ての人々の人格を重んじ、その人たちが最大限の力を発揮できるよう導いていける人間尊重の精神、これらを本校での学校生活の中で磨けるよう教育活動を行っています。

創立以来の「大家族主義」

本校は、創立されてから、「大家族主義」の理念のもと在校生、教職員、保護者、卒業生がまるで「大家族」のように、教育活動を一体となって実施しています。

その理念を具現化したものの一つに「進路は補欠なき団体戦」という言葉に基づく進学指導があります。進路実現に向け、「在校生、教職員、保護者、卒業生」が一丸となって、キャリア教育や進路指導に関する行事等に取り組んでいます。

「進学指導特別推進校」としての取組

本校は、東京都教育委員会から「進学指導特別推進校」として指定されています。また、「進学重視型単位制高校」という特色もあり、教員も一般の高校よりも多く配置されており、熱い情熱をもった教員により、手厚い習熟度別授業や特色ある科目の設置により生徒の希望進路実現に資するよう取り組んでいます。

また、進路指導・学習指導・生活指導を一体的に行う、「新宿システム」により、「進学するだけの学校から真のリーダーは生まれない」として、学校生活全てをとおして生徒を鍛え育てることを重視して取り組んでいます。

100年の歴史に根差す、時代のリーダーを育成する本校の教育活動にどうぞご期待ください。

本校では、都民や広く社会からの期待を踏まえたスクールポリシーを定めています。

スクールミッション

校是「全員指導者たれ」に基づく「自主・自律・人間尊重」を教育目標とし、進路、学習、生活指導を総合的に一体化した指導方法であり、開校以来の理念「大家族主義」に根ざす、「新宿システム」の着実な実施や地域貢献活動を通じて、学力・創造力・リーダーシップを身に付け、持続可能な未来を創るリーダーとなりうる人材を育成する。

教育目標

本校の校是「全員指導者たれ」及び教育目標「自主・自律・人間尊重」を達成するため、生徒、保護者及び都民の期待に応える特色ある教育活動を展開して次のような学校を目指す。

- ① 生徒の学力を最大限に伸ばし生涯学び続ける力を育成する学校（学力向上・学習指導）
- ② 次代を担うたくましいリーダーを育てる学校（全人教育・生活指導）
- ③ すべての生徒が希望する進路を実現できる学校（希望進路実現・進路指導）
- ④ 生徒、保護者、都民から信頼され、地域に貢献する学校（地域貢献）

スクールポリシー

アドミッションポリシー — 本校が期待する生徒の姿 —

- ① 学習成績が優秀であり、入学後も学習に対する向上心を持ち、難関大学への進学を目指す生徒
- ② 社会や自然に対する幅広い知的興味や探求心を持ち、自ら学び、自ら考え、判断し、表現できることを目指す生徒
- ③ 挨拶・時間厳守・人の話を聞くこと・きちんとした服装や頭髪など、集団の一員としてのマナーを身に付けている生徒
- ④ 部活動や生徒会・委員会活動及び奉仕活動などに積極的に取り組んだ経験を持ち、学習との両立を前提に、高校生活においても様々な分野で活躍することに意欲をもつ生徒

カリキュラムポリシー — 本校で行う取組 —

- 1・2年次は大学入学共通テストに対応した、文系・理系に分けない共通履修を行う。3年次は、進学型単位制の利点を生かし基礎・応用や演習など本校独自の学校設定科目も含め、各生徒の志望大学に合わせた幅広い科目選択を行う。興味関心に応じて、年次の区別なく自由に選択できる、第2外国語科目や英会話、芸術の授業も選択可能とする。
- 自律的な生活習慣の確立を図るため、挨拶、時間厳守、身だしなみ、清掃指導、ルールを守り、マナーを身に付け、人の話を聴く態度を全職員で育成する。また、地域行事やボランティア活動に参加し、地域への協働と貢献を行う。
- 部活動は「部活動ガイドライン」に基づいて「集中と切りかえ」による効率的・効果的な活動を行う。また、学級担任からの模試結果等の情報提供や部活動顧問による啓発指導等を相互連携して行い、部活動と学習の両立を図り部活動の仲間と学習でも競い合うような態度を育成する。
- 社会や自然に対しての好奇心を総合的な探究の時間や理系活動研究を通して研究し、自分の考えを明確にして議論を行い、英語でも表現できるようにする。授業時間外の補習・講習を充実させ、学習達成度をもとにすべての生徒の進路実現に向けて個に応じた指導を組織的に行う。

グラデュエーションポリシー — 本校を卒業する生徒の姿 —

- 授業を中心とした学習と補習講習により高校段階での必要かつ十分な学力を身につけている。
- ・ 複雑な入試問題を解くため、教科書の内容の修得と徹底した演習と講習、添削指導により教科書の内容を利用して分析的思考力と論理表現力を必要とする入試問題を解ける能力。
 - ・ 大学入学後、高校段階での学習内容と大学での教養課程のつながりを認識でき、めざす専門教育に円滑に移行できる能力。
- 総合的な探究の時間や理数研究校、英語教育研究推進校の取り組みを通して、大学や企業で求められる自ら課題を定義し、そのことに関して積極的に調査や議論をして、よりその課題に対して考えを深める課題解決能力を身につけている。
- ・ 解答のない、見えない課題に対して必要な情報を検索し、その中から解決に必要な情報を抽出して、組み合わせで解決まで過程を作り、行動し、振り返りながら次の行動を省察する能力。
- 挨拶、時間厳守の意識、身だしなみなどの指導を日常生活から徹底し、ルールを守り、周りの人と困難に立ち向かう「自主・自立の精神」の育成と他の意見を聴き人格を重んじる「人間尊重の精神」を、進路、学習、生活指導を総合的に一体化する指導計画「新宿システム」の着実な実施を行うことにより体得させ、将来の自分のありたい姿を明確に表現できている。
- ・ 自分のなすべきことを自分自身の頭で考えて定め、実現するために、自分の能力を分析し自らの行動を律する自己管理能力を身につけ、自分の判断や行動について、自ら責任を持ち、決めることができる能力
- インターンシップや奉仕など地域貢献を通し社会参画意識を向上させ、また臨海学校や行事、部活動を通して周囲と家族のような信頼関係を積極的に構築し、将来、地域社会をまとめることができ指導者として次世代を担うリーダーとなる資質が育っている。
- ・ 集団の中での当事者意識を持ち、行動できる能力。自分の考えたことが集団の中でどのような影響があるか認識し、集団が持つ課題や自分の立ち位置や役割を認識して行動し、自分の意思や判断で責任を持って行動し、集団を先導できる能力。

新宿高校は1921(大正10)年に開設されました。

沿革

大正10(1921)年に東京府立第六中学校として設置。昭和25年の学制改革に伴い東京都立新宿高等学校と改称するとともに、男女共学制となりました。

令和4年度に創立100周年を迎え、現在までに約3万人の卒業生を各界に送り出してきました。

1921(大正10)年

東京府立第六中学校として設置、翌年、開校
第1回遊泳大会(現在の臨海教室)実施



仮校舎正門と生徒登校退出の光景
(1921(大正11)年開校記念祝賀絵葉書より)

1923(大正12)年

千葉県館山市に塩見朝陽舎(館山寮)完成

1948(昭和23)年

新学制により東京都立第六新制高等学校となる



第1回遊泳大会(1921(大正11)年)

1950(昭和25)年

東京都立新宿高等学校と改称・男女共学制実施



本校初代校舎

2003(平成15)年

進学重視型単位制高校に改編

2004(平成16)年

現校舎完成



本校現校舎

2007(平成19)年

東京都教育委員会より「進学指導特別推進校」に指定



2011(平成23)年

東日本大震災震災当日、帰宅困難者推計3,000人を受入

2022(令和4)年

創立100周年記念式典を実施

新宿高校コラム 1

本校の第二の校歌ともいわれ、今も臨海教室などで歌われる「六中健児の歌」には、「興國之鐘」という言葉が出てきます。この「興國之鐘」とは、日露戦争時に活躍した戦艦三笠の時鐘(じしょう・時刻を知らせる鐘)で、三笠除籍後にその鐘が府立六中へ下賜され、校内の鐘楼に掲げられて六中の象徴となりました。終戦後、進駐軍による接収を逃れるために、その鐘は校内の地中に埋め隠されたといわれています(以後、何度か発掘作業が試みられたが発見されていません)。現在でも校地のどこかにこの「興國之鐘」が眠っているという伝説が残っています。

校是「全員指導者たれ」の言葉の下、新宿高校が生徒の進路希望実現に向けて取り組むための2つの特色について紹介します。

進学重視型単位制高校

新宿高校は生徒個人の志望大学に合わせて必要な科目を選択できる「進学重視型単位制高校」です。単位制の高等学校は学年の区別がなく、3年間で、必修科目と自分の適性・興味・進路に合った科目を選択して、卒業までに所定の単位数を習得すれば卒業できます。このため、学年制の学校と異なり、1学年、2学年とは呼ばず、1年次、2年次と呼んでいます。

本校は、国公立大学への進学を希望する生徒が多くいることから、1・2年次は大学入学共通テストに対応した、文系・理系に分けない共通履修の形をとっています。3年次は、基礎・応用や演習など本校独自の科目も含め、各生徒の志望大学に合わせた幅広い科目選択を行うこととなります。

また、1・2年次でも、自分の興味に応じて、年次の区別なく自由に選択できる、第2外国語科目や英会話の授業も学ぶことが可能です。

〔主な特長〕

- 大学進学や生徒のニーズに対応した多様な選択科目
(例) 理系古典演習、文系数学演習、日本史演習、化学基礎演習、ドイツ語Ⅰ・Ⅱ など
- 学年制普通科高校(進学指導重点校など)に比べ、多くの教員を配置した手厚い指導
(単位制高校加配教員 11人)

進学指導特別推進校

本校が指定されている、「進学指導特別推進校」は、国公立大学や難関私立大学等への進学を実現するために必要な学習に取り組む学校として東京都教育委員会から指定されている学校です。

本校では、生徒の進学希望にこたえられるよう、学力向上に向けた進学指導を推進しています。高い志をもち、将来社会のリーダーとなる、高い資質をもった生徒の能力を一層伸ばさせ、進学希望を実現させるため、進学指導の体制を充実させ、安定的な進学実績の確保に努めています。

また、様々な教育活動の中で、高い志をもたせ、維持させ、それを実現するのにもっともふさわしい進学先を目指させることや、進学先を下げても妥協することは、将来の自分の「志・夢・目標」を下げることにつながるといふ指導をおこなっています。

〔主な特長〕

- 単位制の利点をいかしつつ、国公立大学等への進学に対応した教育課程を編成
- 学年制高校よりも多く教員が配置されていることを生かした、充実した習熟度別授業
- 長期休業期間中の充実した補習・講習
- 自習室開室(平日夜8時まで、年末年始も開室)

新宿高校コラム ②

新宿高校の自習室

新宿高校の自習室は、2、3年次生は4月から1年次生は1学期の中間考査後から利用できます。

授業のある平日は、通常午後8時まで利用可能です。

部活動で汗を流したあと、自習室に来て勉強してから帰宅する生徒も多くいます。1日の中での集中と切りかえに取り組んでいます。





第一志望を実現させる5つのキーワード

キーワード1 「チーム新宿」

本校創立以来の「大家族主義」の言葉の下、教員、保護者、卒業生が生徒の成長をサポートしていきます。

教員… 「進学指導特別推進校」だからできる教員公募で、熱意と技量がある教員が配置されています。

保護者… 三者面談の実施や高い保護者会参加率により、学校の動きと一体となった家庭での声かけを行い、あらゆる面から生徒の成長を見守ります。

卒業生… 同窓会の協力のもと、本校の長い歴史の中で、培われた卒業生の人脈により、キャリアガイダンスや進路講演会での講演、臨海教室などの行事、部活動での指導や協力をいただくことで、伝統に根ざした本校ならではの体験を得ることができます。

新宿高校の先生方は生徒の自主性を重んじ、頼りにしたいときはいつでも相談することができた。生徒同士も互いに支え合い、時には競い合いながら切磋琢磨できる環境だった。

(令和5年卒 伊勢田協さん(早稲田・政経))

英作文の添削や面接指導など、先生方全員が幅広くサポートしてくださった。

(令和5年卒 吉川有紀さん(広島・第二))

新宿高校コラム ③

新宿高校の大家族主義

本校初代校長阿部宗孝先生は創立にあたって、「学校、家庭、同窓、生徒が一体となった大家族主義」という理念を示しました。それ以来、この理念のもと教育活動に取り組んできており、近年のチーム新宿として一体となって生徒の成長をサポートすることにつながっています。

キーワード2 「目線合わせと学年集会」

進路指導では「生徒一人一人が主役」。

8人の担任と進路指導部が中心になり、320名の生徒を観ていきます。

- ・ 模擬試験・実力試験のあとは、学年集会を開き、結果の見方、各教科からの講評などを通して、学力の定着状況を学年全体で共有します。
- ・ 学年担任・進路指導部・担当する教科担当者、部活動顧問で各生徒の学力状況についてカンファレンス（目線合わせ）を行い共有します。
- ・ 面談では、目線合わせなどで担当教員全体で共有した現在の学力状況に基づく指導助言を行います。

予備校の職員を招いて出願のシステムや志願者の動向を聞くことができる会がよかったです。

(令和5年卒 高橋凜人さん(一橋・商))

どれだけ辛くて、諦めようと思った時でも、先生は的確なアドバイスをしてくれて、私を強く励ましてくれました。先生がいなかったら、第一志望合格は難しかったと思います。

(令和5年卒 喜多海斗さん(東京学芸・教))

キーワード3 「進路は補欠なき団体戦」

本校で学ぶ全ての生徒が一体となって、目標に向かいます。

補欠になる生徒は出しません。一人一人が主役。一人の落伍者をださないための指導を充実させています。

- ・ 目線合わせを基にした弱点補強指導を行います。
- ・ 授業での小テスト・宿題・週末課題による授業と家庭学習による学力定着を図ります。
- ・ 国語（古典）、数学、英語、化学における習熟度別授業（定期考査ごとに習得状況で編成替）を行うことで、生徒の学力状況に応じた授業展開を行います。
- ・ 学校全体で、年間1700時間の補習・講習を実施します。

小テスト、課題をしっかりと消化することが基礎力の確立に役立った。友人と自習室で一緒に勉強することでモチベーションを維持・向上できた。

(令和5年卒 s.sさん (一橋・経))

自習室で勉強している友達を見て、自分も頑張ろうとモチベーションにつながりました。

(令和5年卒 茂木杏さん
(慶應義塾・総合政策))

つらい時でも皆で勉強すれば頑張れます。自習室に行こう！

(令和5年卒 堀川隼人さん (千葉・工))

キーワード4 「自主・自律・人間尊重」

本校の生活指導のモットーは「生徒の良心に訴える指導」です。この言葉の下で下記の各項目を重視した指導で生徒の自律的規範意識を醸成します。

- ・ 禁止事項は多くはありません。「自転車・エレベーター・サンダル下駄・染髪」等
- ・ あいさつ励行・身だしなみ（頭髪指導、標準服）
- ・ 遅刻厳禁「遅刻 1日1学級1人以下」 1日1クラス約0.7人
- ・ 時間厳守「5分前行動」の励行「時間を守れない人間は、信用されない」

学校生活における“自由の中で自己を律する”姿勢は、受験勉強にも生きたと思う。

(令和5年卒 荒木洋輔さん(東京・文III))

挨拶や身だしなみ、時間の管理など、人生の基本となる部分を鍛えることができた。

(令和5年卒 犬塚響祐さん(筑波・医))

適切な行動、服装などを自分自身で判断する能力を身につけられた。

(令和5年卒 山田陽介さん(一橋・経))

キーワード5 「大学受験は学校行事だった」

授業6時間→部活動2時間→自宅学習2～3時間を1年次から実践しています。

- ・ 90%以上の生徒が部活動に加入しています
- ・ 部活動と学習とのバランスをとること、切り替えを行うことを指導しています。
- ・ 部活動後の自主学習を支えるため、自習室を20時まで開室しています。共に学ぶ生徒同士の切磋琢磨や一体感が生まれます。

多くの学校行事を通して培われた仲間意識で受験を乗り越えていきます。運動会・臨海教室・朝陽祭、多くの学校行事を越えて新宿生になるといわれています。大学受験もその延長線上にあるという考え方で日々の努力を続けています。

終わってみると、本当に全員で受験に向かって頑張っていたんだと実感しました。

(令和5年卒 岡大地さん(東京農工・農))

“みんな同じように勉強しているんだ”と思うと辛い受験対策も楽になります。確かに行事感覚？で楽しんでいるように見える人も多かった気がします。

(令和5年卒 鈴木はるひさん
(東北・文))

進学に向けて、幅広く学ぶ 単位制の利点を活かし自分スタイルで学ぶ

令和6年度入学生 教育課程編成表

□ は必修科目 □ は自由選択科目

1年次 芸術Ⅰは音楽Ⅰ・美術Ⅰ・工芸Ⅰ・書道Ⅰの中から1科目を選択

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	
現代の国語		言語文化		公共		地理総合		歴史総合		数学Ⅰ		数学A		化学基礎		体育		保健		芸術					英語 コミュニケーションⅠ		論理・表現Ⅰ		情報Ⅰ		人間と社会	LHR		英会話	ハンガール	中国語	ドイツ語	フランス語

2年次

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	
文学国語		古典研究		日本史探究		世界史探究		数学Ⅱ		数学B		数学C基礎		物理基礎		生物基礎		体育		保健					英語 コミュニケーションⅡ		論理・表現Ⅱ		家庭基礎		総合的な探究の時間	LHR	芸術	英会話	ハンガール	中国語	ドイツ語	フランス語

3年次

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
文学国語		英語 コミュニケーションⅢ		論理・表現Ⅲ		体育		必修選択枠（14単位）														自由選択枠（8単位）									総合的な探究の時間	LHR		音楽基礎演習	美術基礎演習	等	

3年次必修選択科目枠・自由選択科目枠の主な科目（予定）

- [国語] 古典探究(2)、理系古典演習(2)、現代文演習(2)、小論文演習(2)
- [数学] 数学Ⅲ(6)、数学ⅠⅡ演習(4)、数学総合演習(2)、文系数学演習(2)、数学特講(2)、理系数学演習(2)
- [地歴・公民] 地理探究(4)、地理演習(2)、世界史探究(4)、世界史演習(2)、日本史探究(4)、日本史演習(2)、公共演習(2)、倫理(2)、政治・経済(4)(2)
- [理科] 物理(6)、化学(6)、生物(6)、物理基礎演習(1)、化学基礎演習(1)、生物基礎演習(1) [体育] 体育特講(2)
- [芸術] 音楽Ⅱ(2)、音楽Ⅲ(2)、美術Ⅱ(2)、美術Ⅲ(2)、工芸Ⅱ(2)、工芸Ⅲ(2)、書道Ⅱ(2)、書道Ⅲ(2)、音楽基礎演習(2)、美術基礎演習(2)
- [外国語] 英語演習(2)、ドイツ語Ⅱ(2)、フランス語Ⅱ(2)、中国語Ⅱ(2)、ハンガールⅡ(2) [家庭] 保育基礎(2)、フードデザイン(2)
- [情報] 情報Ⅱ(2)

※教育課程は改善のため、今後変更される可能性があります。

クラス数

1学年8クラス 計24クラス

生徒数

男子425名 女子526名 計951名

土曜授業

年間18回

新宿学（総合的な探究の時間）

本校では1年次から3年次にかけて総合的な探究の時間において、連続した独自プログラム「新宿学」を実施しています。

1年次は、新宿の街の地域資源である「内藤とうがらし」を題材に、「内藤とうがらしプロジェクト」の方々連携して探究活動を行うほか、「新宿の未来」を共通テーマとしたうえで、新宿に本社を構える20以上の企業から示されたミッションについてフィールドワークを通じた地域密着型の探究活動を行います。

2年次は「新宿を知れば世界がみえる」を合言葉のもと、1年次探究の成果を踏まえて研究対象を拡大します。将来学びたい学問分野で扱っている課題の中からリサーチクエストを設定し、夏休みには全生徒がオンラインで大学の研究室を訪問し各自の探究を深めます。3学期には、1・2学年合同でポスターセッションおよび、スライドショーの形式で成果発表を行い、連携した各機関の外部講師の方々より講評をいただきます。

3年次は1・2年次の総括として各クラスで探究の成果を発表、生徒同士で口頭試問を交えた相互評価を行います。希望者については2年次にお世話になった大学の研究室に継続的に訪問し、専門的助言を受けながら研究論文を完成することになっています。



新宿高校コラム 4

知の森 教養講座

本校のキャッチフレーズ「跳べ 知の森 新宿高校」にある「知の森」という言葉。「知の森」にふさわしい企画をとうことで、本校の先生方が授業では扱わないような内容について専門的な教養講座をリレー方式で執筆し、校内のクラウドで全生徒が読めるようにしています。

国 語

「国語」という教科での学びは、主に「ことば」を対象としています。よって「国語」において求められるのは、現代文であれ古典であれ、「ことば」で表された種々の作品を読解していくための力になります。では、「作品を読解する」とは一体どうすることなのでしょうか。「ことば」を文字のまま読み進めていても、それでは読解したことにはなりません。「ことば」が生み出している世界を、実感を持った映像としてイメージしていくことが大切です。「ことば」は私たちの周りにあふれています。日常の中で、意識して「ことば」と付き合ってみましょう。新宿高校では、「ことば」によって作られた古今の作品の読解を通して、様々な世界、様々な考え、様々な人々と向き合い、自分の「ことば」やあり方を見つめ直す、そのような学びの積み重ねによって力を伸ばしていきます。

地理歴史・公民

高校では中学校でいう「社会科」は「地理歴史科」「公民科」といいます。新宿高校では両教科は互いを補完しあう関係です。新宿高校地歴・公民科では3年間で多くの科目（歴史総合、日本史探究、世界史探究、地理総合、公共、政治経済、倫理など）を学びます。それは、様々な科目を学ぶことで、複雑な社会を多面的・多角的にとらえる力や他者の考えを尊重する姿勢を持つ「公民」として資質・能力を育てることを目的としているからです。そのため、地歴・公民科では、知識を丸暗記するだけではなく、歴史・地理・社会事象に対する自分なりの考えを持つこと、様々な資料を分析しまとめること、課題を追究すること、他者の意見を傾聴することなどあらゆることを積極的に取り組む姿勢のある生徒を歓迎します。また、日頃から新聞やニュースで社会に興味を持つことも、この教科を学ぶ第一歩と言えるでしょう。自らを高めつつ、よりよい社会を築くために、ともに考え、学べることを地歴・公民科教員全員が楽しみにしています。

数 学

数学科では、皆さんの希望する進路の実現のために必要な力を身に付けられるような授業を目指しています。難関大学への進学も増えてきました。もちろん学習する内容も多く難しくなります。ここで、中学生の間に身に付けて欲しいと思うことを3つ書きます。まず、今後勉強を深めていくのに必ず必要となる計算力を付けましょう。因数分解、無理式の計算、2次方程式の解の公式などを十分練習し、正確に道具として使えるようにしてください。第二に、数学の勉強の過程で大事なものは、同じタイプのことがらを同じものと扱うことです。似ていて同じ解法が使える問題を自分の頭の中の引き出しに整理していく。難しいことですが練習してみる価値はあります。最後に数に興味を持ってください。 $\sqrt{2}$ や $\sqrt{441}$ はいくつぐらいの数ですか。単に計算として処理するだけでなく、おおよその値を把握することはとても大切です。全てを暗記ではなく、必要な事は覚え、基礎計算の練習は十分に行い、そしてできる限り同じ類型を整理しておく、というスタイルでぜひ頑張ってください。

理 科

本校理科のセールスポイントは3点あります。

- 1 都立高校では珍しい少人数制習熟度別授業 本校では1年次に化学基礎を学びます。中学校理科から飛躍的に難化する理科の学習に適応しやすくするために、本校では少人数の習熟度別授業を実施しています。これにより、化学実験も少人数で実施が可能となり、探究的な活動も実践しやすい環境となっています。
- 2 標準単位数よりも多い授業 本校では1・2年次で理科の基礎科目を3科目学びますが、一般的な授業数よりも多く設定することで、より深く、より広い学習を可能としています。これにより、3年次になって上位科目の学習に余裕が生まれ、難関大学の入試にも対応できるように配慮してあります。
- 3 ハイレベルな課外活動 本校では化学部・生物部、そして理数研究校として朝陽塾という3つの科学系団体を有しています。SSH（スーパーサイエンスハイスクール）や進学指導重点校等で指導実績のあるハイレベルな教員や東京大学等の教授の支援を受けて、近年では東京工業大学のバイオコンクール入賞や日本学生科学賞東京都予選優秀賞、科学の甲子園東京都大会実技部門優勝などを果たしています。勉強も部活動も課外活動も・・・様々なことに挑戦してみたい生徒を本校の理科は応援しています。

外国語

新宿高校外国語科では、各学年「英語コミュニケーション」と「論理・表現」が必修科目になっています。

「英語コミュニケーション」では、あらゆるジャンルの英文を読みながら、背景知識を深め、語彙力をつけ、正確に早く読むトレーニングをします。ALTやJETの先生が定期的に加わり、授業の中で英語でやりとりすることで、リスニングやスピーキングのスキルを伸ばしていきます。また、自分で興味あるテーマを探し、それについて英語で発表する場面などもあります。

「論理・表現」では、自分の意見や考えを相手に正確に伝えるため、適切な語彙を用いて文法的に正しい英文を作ることから始め、論理的に一貫性のある主張を展開できるように練習します。1・3年次は習熟度別クラスで学びます。どちらの授業でも、学年が上がるにつれて扱う英文は高度なものになります。授業以外に、個別指導や長期休業中の講習も充実していて、共通テストや難関大学の入試問題に十分対応できる英語力を身につけることができます。

この他に、1・2年共通の自由選択科目として、ドイツ語、フランス語、ハンガール、中国語、英会話の授業が用意されていて、言語的知識に加えて、それぞれの言語圏の文化や社会について学びます。体験的なプログラムもあり、講師の先生たちと学ぶ週1回2時間の授業はあっという間です。

中学生の皆さん、高校の授業は予習・復習に忙しく決して楽ではありませんが、本校で学び、確かな語学力を身につけ、国際的な視野を広げていきませんか。

本校で高い志をもって、学び続けた生徒たちが、高い進学実績を上げています。

進学指導特別推進校である本校では、高い志を持った多くの生徒たちが、難関国立大（東大・京大・一橋大・東工大）などの国公立大学、難関私立大学（早稲田・慶應・上智・東京理科）への合格、進学を目指しています。

・令和5年3月の卒業生は、過去10年間で国公立大学合格者数は最多に、国公立と難関私立大（早稲田大、慶應大、上智大、東京理科大）を合わせた合格者数は2021年に次ぐ人数となりました。

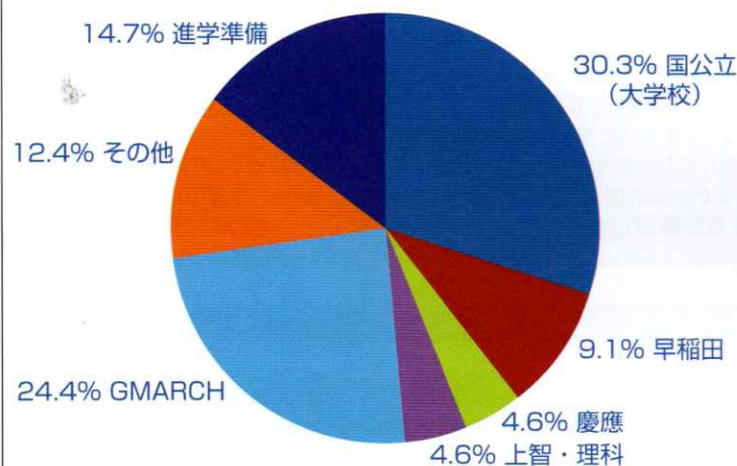
【主な現役合格大学と合格数】

東京大(1)・京都大(1)・東工大(3)・一橋大(5)・北海道大(7)・東北大(6)・東京外大(7)・筑波大(4)・早稲田大(64)・慶應大(27)

10年間の現役合格実績推移



現役生進学先の割合



・昨年度（令和5年3月）卒業生の約半分（48.5%（149人））が国公立大もしくは、難関私立大に進学しています。

主な指定校推薦（令和4年度）実績

東京都立大学 経済経営 1・都市環境1・システム2・健康福祉1	早稲田大学 法1・文1・ 文化構想1・商1・基幹 理工1・先進理工1・教育1
慶應義塾大学 法1・商 2・理工1	東京理科大学 理1・理 工1・薬1・経営1
立教大学 観光1・理1	明治大学 総合数理2
中央大学 法1・商1・理 工3	

新宿高校だから…卒業生の声

【熱い教師・これに応える生徒・保護者のサポート】

先生方は理解の遅い私にも優しく教えてくださいました。いつでも過去問の添削をしてくださり、大晦日、正月まで自習室を開けてくださいました。母は自習室に行く私のために週七でおにぎりを握ってくれました。友達と数学を教え合いながら切磋琢磨しました。たくさんの人のサポートを受けて受験できました。

【新宿システム（進路・学習・生活指導の一体化）】

先生と生徒みんなで受験に取り組む空気があり、成長できました。

【日々の生活の中で自己を見つめる】

基本的に自由な校風で、その中で自分に必要なことを考えて実行する習慣ができました。

【真の文武両道・仲間意識】

部活、行事は全力で楽しみ、そこで仲間ができました。みんなで受験を頑張る雰囲気があり、国立の入試までみんなで励まし合って教え合って最後まで走り抜けられました。”

令和5年卒 井上和思さん（一橋・社）

学年の先生のみならず、教科の先生や校長先生まで忙しい中、時間を作って丁寧な指導をしてくれました。教科のことだけでなく、受験のことも話を聞いてくださりとても心強かったです。

模試などの後の学年集会では細かく分析したデータをスクリーンに映して丁寧に説明してくれ、また、熱い言葉で生徒のやる気も高まりました。

自習室では多くの生徒が集中して勉強に励んでいて自分も頑張ろうと思えるような刺激を与えられました。

クラスでも部活でも志の高い生徒がとても多く作品を作り上げたり、ともに行動する中で勉強だけでない学びがたくさんありました。

行事にも力を入れている学校だからこそ、勉強に関しても周りが頑張っているから自分も頑張ろうと、仲間とともに過ごすことができました。”

令和5年卒 久保野咲桜さん（東京医科歯科・医）

リーダーシップ・フォロワーシップを高める学校行事

校是「全員指導者たれ」という言葉の下、本校では学業だけでなく学校行事等を最大限活用し時代を担うリーダーを育てています。

よきリーダーはよきフォロワーであってほしい。学校行事をとおして全人的な教育に取り組んでいます。

新宿高校の1年

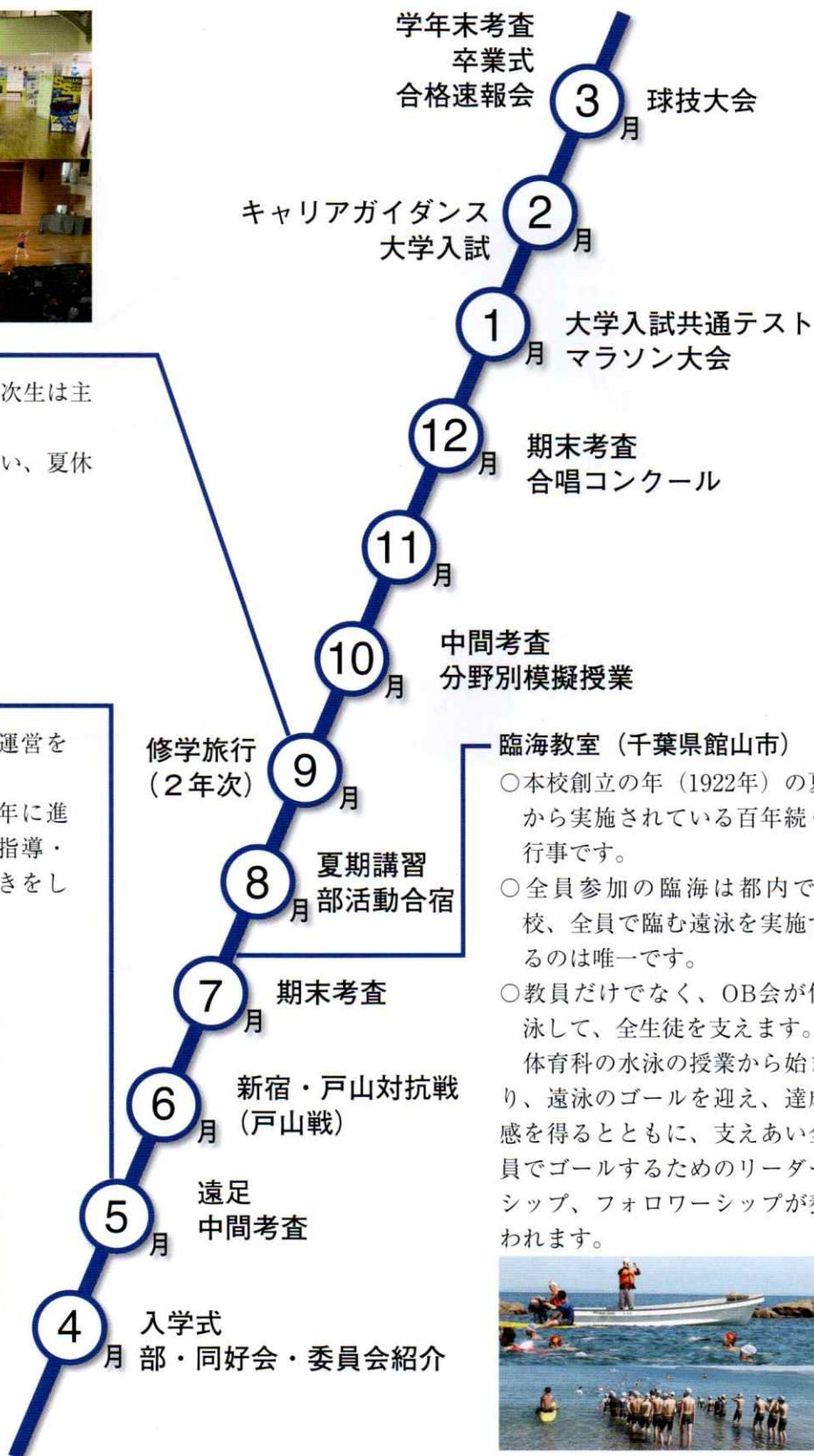


朝陽祭（文化祭）

- クラスごとに企画を立て、1、2年次生は主に演劇に取り組みます。
- 長期休業中も計画的に準備作業を行い、夏休み明けすぐに開催します。

運動会

- 生徒が主体となって企画・準備・運営を行います。
- 委員として役割を果たし、上級学年に進み委員会幹部として、下級生への指導・指揮を行い、リーダーとしての働きをしていきます。



臨海教室（千葉県館山市）

- 本校創立の年（1922年）の夏から実施されている百年続く行事です。
- 全員参加の臨海は都内で3校、全員で臨む遠泳を実施するのは唯一です。
- 教員だけでなく、OB会が伴泳して、全生徒を支えます。体育科の水泳の授業から始まり、遠泳のゴールを迎え、達成感を得るとともに、支えあい全員でゴールするためのリーダーシップ、フォロワーシップが養われます。



学びを支える施設・設備

都心にありながら、7階建ての校舎に充実の設備があり、本校での様々な学びを支えています。



進路資料室や進路指導室前の廊下にはたくさんの赤本（大学別の過去問集）があり、自由に借りることができます。

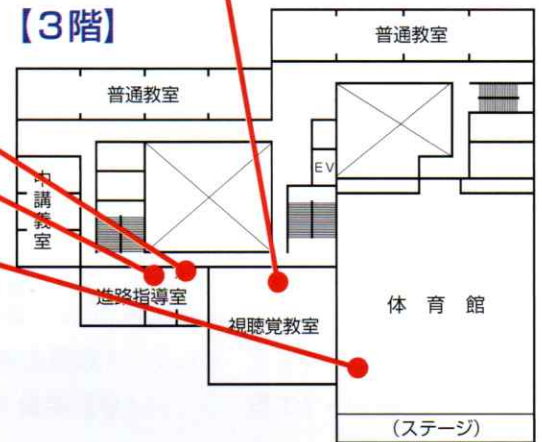


視聴覚室は、補助椅子を活用すれば1つの年次全員320名を収容でき学年集会などでも活用できます。



体育館は3階に位置し、体育の授業、部活動、各種式典、発表会や行事などで使用します。天井が高く開放的です。

【3階】

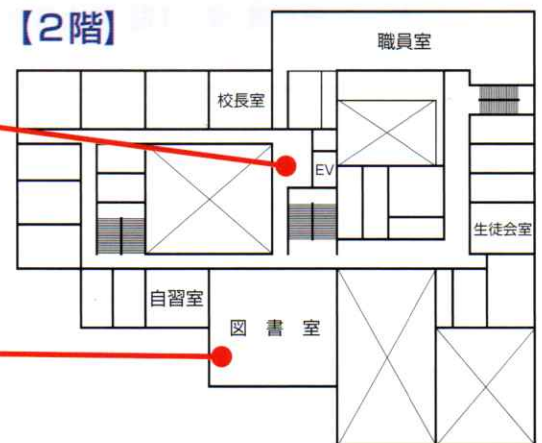


図書室は、校舎の中心部に位置し、情報センターの役割があります。読書のための様々なイベントも開催されています。



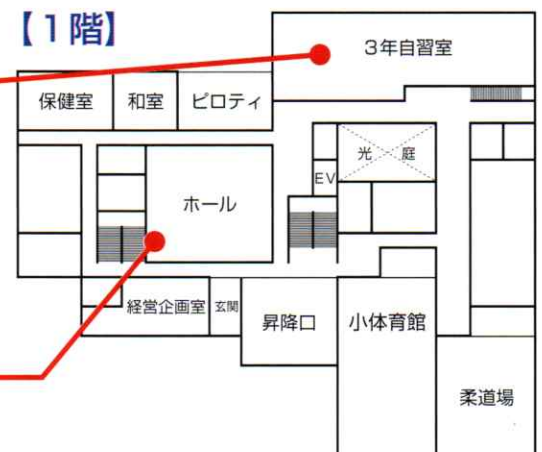
職員室前には質問コーナーがあり、疑問点などを先生に質問する生徒が多く訪れます。

【2階】



3年次生用の自習室は、平日20時まで開室しています。年末年始も開室し、自主学習の場を提供しています。

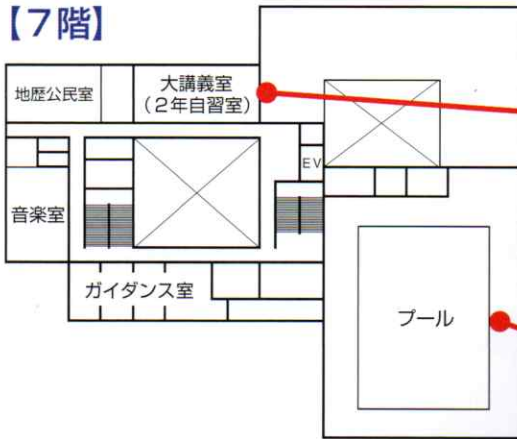
【1階】



生徒ホールは、玄関入ってすぐのところにあります。天井がガラス天井で上部は吹き抜けになっており、解放感のある作りです。部活動や生徒の憩いの場にもなっています。



【7階】

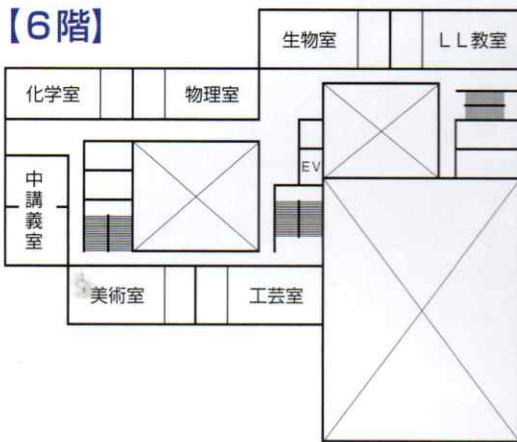


大講義室は大人数の選択科目や行事での活用のほかに、放課後2年次生の自習室として活用されています。20時まで利用できます。



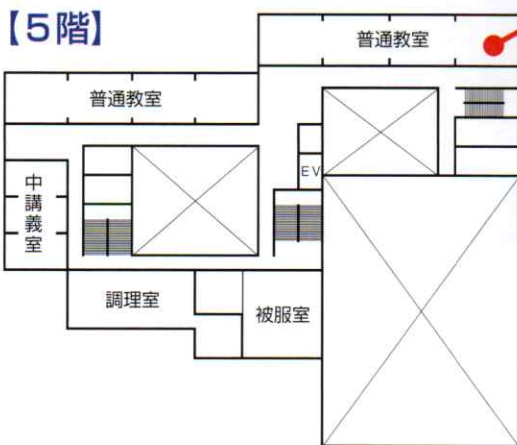
プールは7階にあり、水泳の授業や水泳部の活動などで使用します。都心の中にもありますが、高層階にあるため、爽快感ある雰囲気です。

【6階】



普通教室は3階から5階に計24教室あります。各教室にはWifiのアクセスポイントが設置され、自分の利用している端末を接続して学習に活かすことができます。

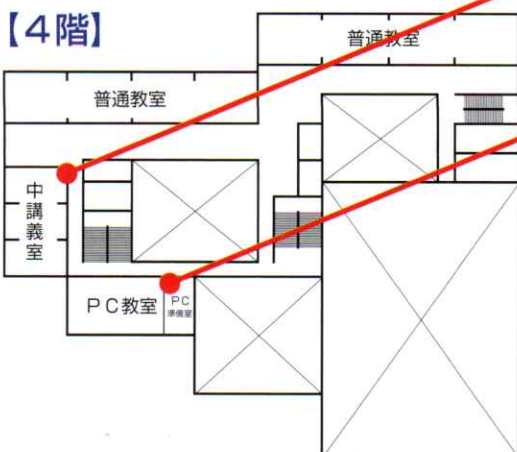
【5階】



中講義室は3階から6階の各フロアにあり、単位制ならではの多彩な選択授業や習熟度別授業で活用されています。



【4階】



PC教室では、情報の授業で使用するほか、委員会活動などでも活用しています。

グラウンド



グラウンドは、校舎を出て、中庭を通った先に位置しています。高いビルにかこまれながら、十分な広さを確保しています。

リーダーシップを育て、困難に打ち勝つ力を養う部活動

文武両道の名のもと、「集中と切り替え」を重視した活動を行っています。
部活動参加率は9割を超えています。

部活動を実施するうえで・・・

- ・ 下校時間の厳守を行っています。
- ・ 勉強への切り替えを重視しています。部活動終了後は自習室利用を奨励しています。
- ・ 部顧問とクラス担任の連携により、生徒の状況などを共有し、タイムリーな言葉がけを行います。このため、部活動顧問からも学習促進をします。
- ・ 部活動と学業との両立をするうえで、家庭との連携が大切なため、部活動合同保護者会を実施しています。

(設置している部・同好会)

運動部	男子バスケットボール	硬式テニス
	女子バスケットボール	男子ソフトテニス
	男子バレーボール	女子ソフトテニス
	女子バレーボール	硬式野球
	バドミントン	軟式野球
	剣道	陸上競技
	卓球	サッカー
	チアリーディング	ソフトボール
	ダンス	弓道
	水泳	山岳

文化部	演劇研究	化学
	管弦楽	ESS
	音楽	囲碁将棋
	写真	放送
	軽音楽	料理研究
	美術	
	茶道	
	漫画研究	
	華道	
	生物	



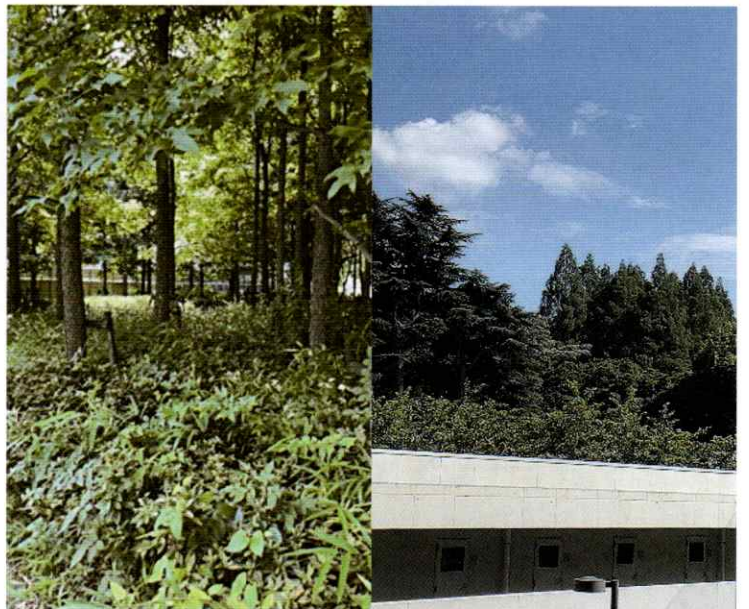
過去3年間の主な部活動実績

硬式野球部	2021 東京都高等学校秋季野球大会	ブロック優勝
	2022 東京都高等学校春季野球大会	ベスト32
	2022 東京都高等学校夏季野球大会	東京都ベスト32
チアリーディング部	2021全日本高等学校選手権大会スピリッツ部門	準優勝
	2021ジャパンカップ日本選手権大会スピリッツ部門	第3位
	2022関東チアリーディング選手権大会スピリッツ部門	優勝
女子バレーボール部	2022 東京都夏季大会	ベスト8進出
	2023 東京都春季Ⅱ部大会	優勝
女子バスケットボール部	新人大会東京都予選	都ベスト32
サッカー部	全国高校サッカー選手権大会東京都予選	ブロック決勝進出
卓球部	地区別学校対抗 西地区優勝、新人大会男子団体	ベスト16
剣道部	第10回東京都国公立高等学校剣道大会	男子ベスト8
音楽部	NHK全国学校音楽コンクール 東京都予選	金賞
	東京都合唱連盟 春のコーラスコンテスト	銅賞
放送部	東京都高等学校文化祭放送部門 中央大会(決勝)	進出
生物部	第15回高校生バイオコン	横浜市教育委員会賞



最寄駅

JR線	新宿駅（東南口・甲州街道改札）	徒歩 4分
東京メトロ	副都心線 新宿三丁目駅	徒歩 2分
	丸の内線 新宿三丁目駅	徒歩 4分
都営	新宿線 新宿三丁目駅	徒歩 4分
	新宿駅	徒歩 7分
京王線・小田急線	新宿駅	徒歩 7分
	新宿駅	徒歩 10分
西武新宿線	西武新宿駅	徒歩 11分



中庭の木立

校舎から見た新宿御苑の緑

新宿高校コラム 5

新宿高校バラ園

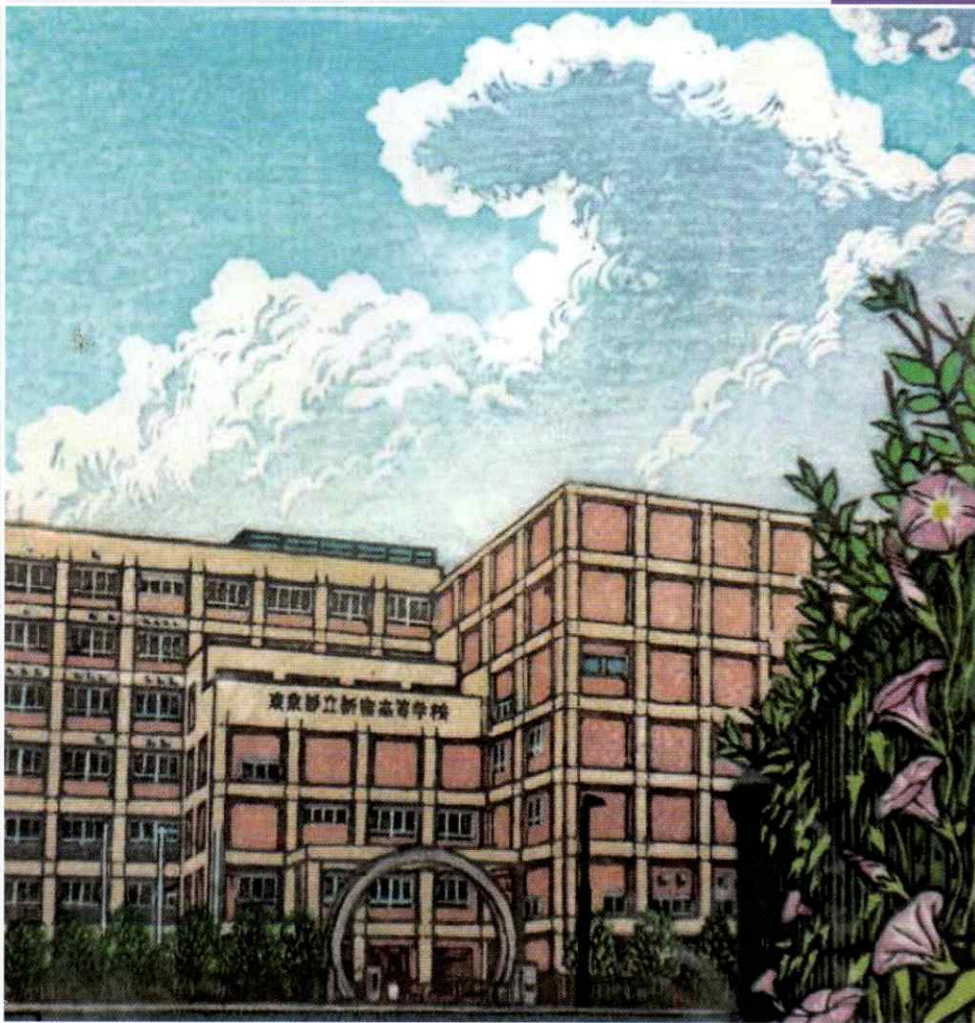
校舎のグラウンド側にバラ園があります。本校に所縁のある品種も含め多くのバラが咲きます。PTAなどの有志の方で構成される「バラ会」の皆さんが、丹精込めて世話をしてくれています。



令和5年度開催予定の学校説明会等一覧

- ◆夏の学校見学会…………… 7月27日(木)
8月3日(木)
8月17日(木)
- ◆学校説明会…………… 10月7日(土)
10月28日(土)
- ◆都立高校合同説明会… 11月12日(日)
- ◆自校作成問題説明会… 12月17日(日)

*都立高校合同説明会以外は全て電子申請での予約が必要です。
開催のおよそ1ヶ月前に本校ホームページで知らせいたします。



54 回生 木版画家 百瀬晴海 作



翔べ 知の森 新宿高校へ

東京都立新宿高等学校

〒160-0014 東京都新宿区内藤町11番4
TEL.03(3354)7411 FAX.03(3225)4402
URL.<https://www.metro.ed.jp/shinjuku-h/>



リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。